

広報

ひがしらかわ

2025
(令和7年)
No. 176

11



写真：みつば保育園親子運動会

村長室から

澄んだ空気の中、枯れ葉舞う風に晩秋の訪れを感じる時季となりました。

古代中国の五行思想で四季を人生に例えて、秋は白秋といい、老いと悔恨の情が感じられる微妙な時期ということを学びました。性別、年齢などによりそれぞれ感じることは異なるとは思いますが、75歳になった私としては一抹の寂寥感とこれから生き方を考えさせられる季節です。そんな気弱な気持ちにむち打って、10月は一か月のうち村外へ出張した日が“19日”と精力的に活動しました。

その中で感じたことを幾つか記したいと思います。

和歌山市で開催された全国国保地域医療学会で、開設者サミットが行われ、公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会の開設者委員会の代表として参加しました。このサミットは、全国から集まった国保診療施設（病院・診療所）の開設者である首長や院長・医師の皆さんとの意見交換の場です。今年のテーマは「人口減少地域の生活を守る～都市部の未来は今の方にある～」でした。国民皆保険制度の下、全国の市町村が運営する病院や診療所の大半は、経営の悪化、都市偏在を原因とする医師など医療従事者の不足、地域の高齢化と人口減少にみまわれています。総務省の発表によると、2024年の全国の公立病院の83%が赤字経営であるとのことでした。発言者の首長さんたちからは、地域の命を守るために存続をかけた様々な取り組みが発表されましたが、どの自治体も経営悪化のため多額の繰り入れが必要となっており危機感迫るものでした。今回のサミットのテーマは、『今の地方の現実がやがて都市部でも起こる』という皮肉を込めた意味なのか、『地方の医療を立て直さないと都市部の未来が明るいものにならない』という未来志向の主張なのか意見が分かれるところでしたが、私は後者の考え方を支持したいと発言してまいりました。

次に「日本で最も美しい村」連合が設立されて20年がたち「美しい村20周年記念大会」に参加して感じたことです。連合の提唱する理念のもと村づくりの基本精神として進めてきましたが、東白川村にとって良かったかどうか原点に立ち返り考え直す時期であると考えます。すなわち、いま進めている各事業のそれぞれの検証が必要ですが、現時点の私の考え方を記します。

目次 contents

- 02 村長室から／目次
- 03 健康情報
- 04 貴重な遺品を守るために
- 06 むらの話題 / ほっとアングル
- 08 お知らせ information
- 11 岐阜県からのお知らせ
- 12 全国学力学習状況調査結果／駐在所からのお知らせ

景観保全、環境保全、学び合い事業、曆くらす事業、がんばる地域づくり補助金などの事業は手前味噌ですが素晴らしい効果が上がっていると思っていますので継続していくべきと考えています。しかし「美しい村づくり委員会」の在り方については、移住してきていただいた方々の参加が多いことはありがたいのですが、村づくりの方向や新しい住民活動を立ち上げるなど何かを進めていく組織としては中途半端になっていると思いますので再考すべきと考えています。

私は、この東白川村に住み続けていただく皆さんの誇りと精神的支柱を醸成したくて「美しい村づくり事業」を継続してきましたが、任期中の最後の仕上げの事業として「東白川村 自然と共生する美しい村づくり条例」（仮称）を提案して議論をしていただき、環境保全がますます重要な位置を占めている現代に合った村づくりの基本を示してまいりたいと考えております。

インフルエンザの流行も危惧されています。うがいや手洗いをしっかり行い感染防止にご留意ください。

令和7年11月



認知症は早めの『気づき』が大切です！

現在日本では、65歳以上の4人に1人が認知症、またはその予備軍といわれています。

だれもがかかる可能性がある認知症ですが、早期に発見して治療を開始すれば、症状を軽減したり、進行を遅らせたりすることができるかもしれません。早めの「気づき」の大切さを知り、認知症について正しく理解しておきましょう。

認知症（主にアルツハイマー型）の初期段階では、次のような症状がみられます。該当する症状がないか、チェックしてみましょう。チェックが6つ以上ついたら、認知症の疑いがあります。早めに相談しましょう。

- 今日が何月何日かわからない時がある
- 同じことを何度も言ったり聞いたりする
- 置き忘れやしまい忘れが増えた
- 冷蔵庫に同じものがたくさん入っている
- 慣れているはずの道で迷うことがある
- 5分前に聞いた話が思い出せないことがある
- 以前は好きだったことに対する興味や関心が失われた
- 些細なことでイライラしたり怒りっぽくなったり

- 言おうとしている言葉がなかなか出てこない
- 人付き合いや外出が億劫になつた
- 雑誌やテレビの内容が理解できなくなつた
- 財布がいつも小銭でパンパンになっている
- 身だしなみに気を使えなくなつた
- 料理や洗濯の段取りが悪くなり、以前のようにできない
- 以前はできていたリモコンなどの操作がわからなくなつた



『認知症予防』できることから始めよう！

- ・有酸素運動をしよう・・散歩や体操など身体を動かし続ける運動をしましょう
- ・魚や野菜、果物を積極的に食べよう・・サバなどの青魚や豆腐などの大豆製品、野菜の食物繊維やビタミンなどが効果的なので、積極的に食事に入れましょう
- ・脳血管障害のリスクを減らそう・・高血圧や糖尿病などの悪化を防ぎ、脳出血や脳梗塞を予防しましょう
- ・急激な環境の変化を避けよう・・入退院や引っ越し、使い方が大きく違う家電購入などは極力避けましょう



「あれ…？」と思ったら一人で悩まないで相談しよう！

◆地域包括支援センター（保健福祉センター内）
(365日24時間対応)

☎ 0574-78-2100 メールはコチラ⇒ [\[リンク\]](#)
☎ 090-1090-5344 / 090-1416-1126

◇認知症疾患医療センター（のぞみの丘ホスピタル内）☎ 0574-27-7833

◆公益社団法人認知症の人と家族の会

☎ 0120-294-456

◇かかりつけ医・・自分が普段かかっている医師に相談するのも良い方法です。

📞 村民福祉課（包括支援担当）☎ 78-3111（内線：633）

野菜・減塩 元気レシピ

<レシピ考案：管理栄養士 武市さん>

材料（2人分）

・鶏ささみ	大3本（約150g）	【みぞれソース】
・酒	小さじ1（5g）	・白だし 大さじ1と1/2（27g）
・片栗粉	大さじ1（9g）	・大根 5cm（約200g）
・サラダ油	大さじ1（12g）	・砂糖 小さじ1（3g）
・青ねぎ	少々（4g）	・片栗粉 小さじ1（3g）

作り方

- ① ささみは筋を取り1cm厚さのそぎ切りにし、酒をまぶす。
- ② 青ねぎは小口切りにする。
- ③ 大根をおろし、みぞれソースの材料を混ぜ合わせておく。
- ④ ①のささみの水分をふき、片栗粉をまぶす。
- ⑤ フライパンにサラダ油を熱し、④を並べ、中火で両面を焼き、火が通ったら器に盛る。
- ⑥ 同じフライパンに③を入れ、中火で混ぜながら煮つめる。
- ⑦ ぼってりとしたら火を止め、ささみにかけ、青ねぎを散らす。



<1人分の栄養価> エネルギー 199 kcal 野菜 100 g 塩分 1.4 g

73年の時を経て…帰ってきた兄の魂

展示されている遺品の中で、全国ニュースとなったものがあります。それは、太平洋戦争で戦死した宮代出身、安江定男さんの日章旗です。これは、元米海兵隊員のマービン・ストロンボさん（当時 92 歳）が保管していたもので、平成 29 年 8 月 15 日、日章旗の返還活動を支援する団体の協力を得て、定男さんの弟である安江辰也さんに手渡しで返還されました。

マービンさんは日章旗を入手した経緯について次のように語っています。『サイパンに上陸した際、仰向きに倒れていた日本兵を見つけました。その兵士の胸元に折り畳まれて入っていた日章旗を手にし、持ち帰ったのです。手にすることに一瞬ためらいがありましたが、これは大切なものだと感じたため、紛失する前に持ち帰りました。そして戦争が終わったら必ず返すと約束しました。』

日章旗を受け取った安江辰也さんは、その旗に顔をうずめながら「兄の肌の匂いがするようだ」と話しました。この日章旗には 180 人以上の名が記されており、そのうち 40 人以上が安江姓であったこと、さらに「安江定男」という名前が大きく書かれていたことから、遺族の特定が可能となったそうです。

終戦当時、定男さんの戦死の報告はあったものの、詳細な情報や遺品は遺族のもとに届いていませんでした。しかし、それから 73 年の時を経て、唯一の遺品が東白川村に住む家族のもとへ帰ってきました。

米海兵隊太平洋基地の記事では、この出来事について次のように締めくくられています。「定男さんが招集された際、家族は戦争から無事に帰ってくることを願い、この日章旗を彼に渡しました。この旗が遺族のもとに戻ったことは、単に遺品が返還された以上の意味があります。それは、定男さんの魂が家族のもとへ帰ってきたことを象徴しているのです。」



展示品移転の内容と進捗

現在の平和祈念館は築 70 年以上経過しており、耐震化されていないため、貴重な資料や記録を守ることを目的に、展示品をはなのき会館別館 1 階の「談話室」を改修し展示します。

令和 7 年 11 月～令和 8 年 3 月の期間で談話室内に展示スペースを整備し、令和 8 年 3 月中に展示を開始予定です。日章旗や遺影、当時の軍服を着用したマネキンなどを展示して、展示できない遺品資料は現在の石倉に保管します。また、展示品は不定期で更新されます。

展示室全体イメージ



日章旗前イメージ

休憩エリアイメージ



親子で一緒に楽しむ。保育園親子運動会

10月4日（土）



全園児による紅白リレー

みつば保育園の運動会が小学校体育館で行われ、園児40名が競技を行いました。雨天により室内での開催となりましたが、全10種目の競技を楽しく行いました。今年で最後となる年長組の園児11名は鼓隊パレードを披露しました。はじめは緊張した様子でしたが、曲に合わせて複数の隊列を組み、それぞれの楽器で力強い音を響かせて、会場からは大きな拍手が送られました。

歩いて爽やかな汗を流しました

10月11日（土）

五加地内で村民いきいきウォーキング大会が行われ、保育園児から高齢者まで19名が参加しました。ほほえみサロンを発着点に、五加神社や蟠龍寺跡地などの名所を通る5.5キロのコースを家族や友人のチームで景色を楽しみながら歩きました。所要時間と主催者が設定した時間の差で順位が決まり、最後には表彰が行われました。時折霧雨となる天候でしたが参加者は「歩いて、新しい発見や景色を楽しめてよかったです」と話しました。



第52回子ども会卓球大会

10月12日（日）



集中して試合を行う

小学校体育館で子ども会による卓球大会が行われ、各地区から小学生7チーム33名が参加しました。4年生以上の男女混合で行われた試合には、年齢差に応じたハンデを付けるなどのルールが設けられ、参加者は真剣に試合を行いました。各地区で練習を行っており、どの試合も接戦となりましたが、越原Cチームが全勝で優勝を手にし、2位が越原Bチーム、3位が五加Aチームという結果になりました。優勝したチームは「みんなで協力して、勝つことが出来てよかったです」と嬉しそうに話しました。

独自にカスタマイズしたバイクが集結

10月12日（日）

中川原水辺公園でYOTTEKOYA2025が開催されました。このイベントは3年前から行われているバイクイベントで、県内外からバイク愛好家およそ400人が来場しました。この日行われたバイクコンテストでは、独自にパーツやステッカーでカスタマイズした愛車展示が行われました。他にも警察車両展示やテーマソングのライブなど様々な催しが行われました。主催した田口絵梨さん（平出身）は「このイベントを通じて、バイクが交流するだけでなく、東白川の魅力を多くの人に発信し、縁を広げていきたい」と話しました。



バイクコンテストにエントリーしたバイク

水を育む森づくり



ミニチュア模型による実験の様子

10月14日（火）

中学1年生がサントリーホールディングス株による「水を育む森づくり」の授業を受けました。これは緑化少年団活動の一環で、サントリー株木曽川工場で使う水の源泉が東白川村であることをきっかけに15年前から行われています。この日はサントリーにおける水の重要性についてや水を育む森についてなどの話を聞いた後、実際にミニチュア模型で水を育む森の土とそうでない土の違いについて実験を行いました。生徒たちは動画やメモを取りながら話を聞き、水を育む森づくりについて理解を深めました。

健康まつり

はなのき会館で特定健診やがん検診が受けられる「健康まつり」が2日間にわたり開催され、多くの人が会場を訪れました。今年は、筋肉や脂肪量の測定、脳年齢の測定、中部学院大学の学生による運動機能計測なども行われ、自身の健康状態や加齢に伴う衰え（フレイル）について知る貴重な機会となりました。生涯にわたり、介護を必要としない健康的な生活を送るための取り組みとして、これからも健康増進活動が行われていきます。

トッププレイヤーとの合同練習



高校生と合同練習する様子

10月18・19日（土・日）



インボディによる筋肉量測定

10月25日（土）

一流の技能を有する選手との交流を行う事で、意欲や技能の向上を図ることを目的に毎年行われるトップアスリート交流事業が岐阜女子高校で行われました。今年は、ジュニアバスケットボールクラブに所属する中学生12名が参加し、安江満夫監督（平出身）の指導のもと3時間の合同練習が行われました。監督や選手から直接指導を受け、練習に打ち込んだ中学生は「選手達は攻守の切り替えが早かった。今日学んだことを今後の練習に生かしたい。また練習に対する姿勢や内容を考えて励みたい」と決意を新たにしました。

～ほっこりアソブル～



スタジアム内を歩くつっちー・のこりん

FC岐阜 ホームタウンデー

10月25日、岐阜メモリアルセンター長良川競技場で、FC岐阜対鹿児島ユナイテッドFCの試合が行われました。この日は東白川村のホームタウンデーになっており、村民は無料で試合の観戦をすることができました。会場にはサポーターなど約4,300人の観客が訪れ、熱い声援を送りました。本村からはつっちーとのこりんも会場に駆けつけ、ハーフタイムにはスタジアム内を歩くキャラバンに参加し、観戦に訪れた子どもから「つちのこがいるー」と声があがり、東白川村のPRにも貢献しました。

お知らせ

戦没者遺児による慰霊友好親善事業の実施について

日本遺族会では「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

対象者：先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児

目的：父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を実施するとともに、同地域の住民と友好親善をはかる

費用：参加費10万円（ただし付添希望者は要相談）

戦争の悲惨さ、平和の尊さを語り継ぐことを目的に、戦没者の孫・ひ孫・甥・姪の3親等以内が付添者として同行する場合は、実際にかかる旅費の3分の1を補助します。

実施地域：ミャンマー（時期：令和8年3月7日～3月15日 募集人数：60人 締切：令和7年12月5日）

※相手国の事情により、実施時期の変更や取りやめとなる場合があります。

備考：同事業は令和7年度をもって終了するため、最後の実施となります。

参加者の高齢化を考慮し看護師が同行します。

日程等の詳細は、日本遺族会事務所 ☎ 03-3261-5521。お申込みはお住まいの各都道府県遺族会へ

📞岐阜県遺族会事務局 ☎ 058-266-7303

岐阜地方方法務局からのお知らせ

◆不動産の相続登記が義務化されました！

「所有者不明土地」の解消に向けて、不動産の相続登記が義務化されました。相続によって不動産を取得した相続人は、相続したことを知った日から3年以内に相続登記をする必要があります。

（既に発生している過去の相続も義務化の対象です。）

正当な理由なく義務に違反した場合、10万円以下の過料が科される可能性があります。

なお、不動産の価額が100万円以下の土地は、令和9年3月末日まで登録免許税が課されません。

◆住所・氏名・名称の変更登記が義務化されます！

「所有者不明土地」の解消に向けて、令和8年4月1日から不動産の所有者の住所や氏名・名称の変更登記が義務化されます。（令和8年4月1日より前の変更も義務化の対象です）

個人も法人も、変更の日から2年以内に登記をする必要があり、正当な理由なく義務に違反した場合、5万円以下の過料が科される可能性があります。

なお、かんたん・無料の「スマート変更登記」の手続を行えば、その後は法務局が職権で住所や氏名・名称の変更登記を行います。



詳しくはこちらをご覧ください→



相続登記義務化 住所等変更登記義務化 ☎ 岐阜地方法務局 美濃加茂市局 ☎ 0574-25-2400

放送大学入学生募集

放送大学はテレビ・インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま2026年4月入学生の募集をしています。詳しい資料を送付致しますので、お気軽にお問い合わせください。

○募集学生の種類

－教養学部－

科目履修生（6ヶ月在学し、希望する科目を履修）

選科履修生（1年間 在学し、希望する科目を履修）

全科履修生（4年以上在学し、卒業を目指す）

－大学院－

修士科目生（6ヶ月在学し、希望する科目を履修）

修士選科生（1年間 在学し、希望する科目を履修）

○出願期間

第1回：2025年11月26日（水）～2026年2月27日（金） 第2回：2026年2月28日（土）～3月16日（月）
(インターネット出願も受け付けております)

○資料請求（無料）・お問い合わせ先

放送大学 岐阜学習センター

〒500-8384 岐阜県岐阜市薮田南5-14-53 OKB ふれあい会館第2棟2階

TEL 058-273-9614

放送大学ウェブサイト <https://www.ouj.ac.jp>

📞放送大学岐阜学習センター ☎ 058-273-9614

最低賃金改正のお知らせ

岐阜県最低賃金		岐阜県の特定（産業別）最低賃金		
時間額 1,065 円 令和7年10月18日から		自動車・同附属部品製造業	時間額 1,117 円	令和7年 12月21日から
岐阜県最低賃金は、年齢に関係なく、パートや学生アルバイトなどを含め、県内で働くすべての労働者に適用されます。			(※) 自動車・同附属部品製造業の事業場については、令和7年12月20日までは岐阜県最低賃金が適用されます。	
ただし、右欄に掲げる産業に従事する労働者（一部適用除外あり）は、該当する特定（産業別）最低賃金も適用されます。		電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具・情報通信機械器具製造業	左記産業については、改正はありません。 岐阜県最低賃金が適用されます。	
使用者も、労働者も、1時間あたりの賃金額が最低賃金額以上となっているかどうか、必ず確認しましょう。		航空機・同附属品製造業		
詳しくは、岐阜労働局賃金室☎ 058-245-8104 又はお近くの労働基準監督署までお尋ねください。				

わくわく体験館からのお知らせ

▽ステンドグラス基礎講座⑤ 4回講座【パネルまたは鏡】

ステンドグラスの基礎を学びながら、作品作りを楽しんでいただけます。

開催日時 木曜コース：1月15日、22日、29日、2月5日 午後1時～4時
金曜コース：1月16日、23日、30日、2月6日 午後1時～4時
土曜コース：1月17日、24日、31日、2月7日 午前9時～12時

対象 大人
定員 各コースとも8名（先着順）
参加費 パネル /18,900円、鏡 /13,700円（材料費・消費税込）
締切日 12月24日（水）



▽トンボ玉 基礎講座④

4回で基礎の技術をひとつひとつ積み上げ、最後に、花模様のトンボ玉を完成させます。難しい技術も講師が丁寧に指導しますので、初心者の方も安心してご参加いただけます。

開催日時 木曜コース：1月15日、22日、29日、2月5日 午前9時～12時
日曜コース：1月18日、25日、2月1日、2月8日 午後1時～4時

対象 大人
参加費 15,000円（材料費・消費税込）
締切日 12月24日（水）



わくわく体験館 ☎ 0574-65-1515

村民福祉課からのお知らせ ☎ 0574-78-3111

健康づくり・各種相談のお知らせ

- ・健康相談／栄養士・保健師が相談に応じます。食事や生活リズムの見直し、高血圧・糖尿病の重症化予防にもご活用ください。
【日時】12月15日（月）、1月15日（木）/午後1時00分～3時00分（予約制）【会場】保健福祉センター
※指定日以外についてはお問い合わせください。
- ・心の相談会／精神保健福祉士による相談会です。心の内を話してみませんか。一人あたり30～40分程度
【日時】12月12日（金）、1月9日（金）/午前9時30分～11時00分（予約制）【会場】保健福祉センター
- ・ウォーキング教室／30分程のウォーキング、前後の体操、筋トレ等を行います。
【日時】11月27日（木）/午前9時00分～10時30分ごろ【会場】五葉会館



子育て中の方へ

- ・赤ちゃん相談／身体計測など成長発達の確認、育児のお悩みなどお気軽にご相談ください。
【日時】11月25日（火）、12月22日（月）/午前9時30分～11時00分（予約制）【会場】保健福祉センター
右のQRコードから予約ができます。※指定日以外についてはお問い合わせください。
- ・赤ちゃんひろば／生後10か月までの子どもを対象にベビーマッサージなどを行います。
【日時】12月8日（月）/午前10時00分～11時00分（予約制）【会場】子育て支援室
※申込みは78-2286（子育て支援室）まで。
- ・子育て相談「ふらっと」／妊娠・出産・子育て期のさまざまな不安や疑問に対応します。
【日時】11月27日（木）、12月11日（木）/午前9時30分～11時15分【会場】子育て支援室
※指定日以外でも受け付けています。



赤ちゃん相談の予約はコチラ

休日診療情報

● 東白川村国保診療所 每月第2土曜日（受付時間 8:45～11:30）☎ 0574-78-2023

● 休日急诊診療所（受付時間 9:00～16:30）

月	日	曜日	医療機関	電話番号
11	23	㊁	岩永耳鼻咽喉科	25-8749
11	24	㊂	太田メディカルクリニック	26-2220
11	30	㊁	中部国際医療センター (選定療養費がかかります)	66-1100
12	7	㊁	土屋クリニック	28-5955
12	14	㊁	安田内科クリニック	27-5088

● 休日急诊歯科診療所（受付時間 9:00～13:00）

月	日	曜日	医療機関	電話番号
11	23	㊁	ごとう歯科	25-0252
11	24	㊂	カモ歯科クリニック	24-4181
11	30	㊁	ファミリー歯科美濃加茂	25-0055
12	7	㊁	ふくろう歯科クリニック	66-2960
12	14	㊁	しまデンタルクリニック	66-5900

※ 診療受付終了時刻は早まる場合があります。時間内に受付できなかった場合は、救急外来をご利用ください。

※ 村内から又は携帯電話で連絡する際は、市外局番の「0574」をつけてください。

※ 都合により変更される場合がありますので確認してからお出掛けください。加茂医師会 ☎ 0574-26-6412

「みのかも健康ほっとダイヤル」（24時間365日対応）体の健康や子育て等、気軽にご相談ください。

医師・看護師・保健師等が対応します。☎ 0120-238-007

● 村の人口の動き（10月末の住民登録人口）

区分	人口・世帯	前月比	前年比	異動	人数
男	935 人	0	-15	転入	6 人
女	1,048 人	+ 2	-20	転出	4 人
合計	1,983 人	+ 2	-35	出生	1 人
世帯数	805 世帯	+ 2	-10	死亡	1 人

お誕生おめでとうございます

安江 楓くん（かえで くん）（親田／直久さん・真世さん）

「東白川こりやほんね！ラジオ」

〔隔月 第4金曜日18:00～(20分)〕

次回は11/28 放送



☆東白川村の方や魅力などを紹介します♪
☆アプリをダウンロードすると、
緊急・災害時の情報を文字で配信されます！

スマホ・タブレットで聴くなら
「FMプラプラ」をダウンロード！

※ダウンロード、アプリの利用、
放送の聴取には別途通信料がかかります。

無料！



ご寄付

東白川村

ふるさと思いやり基金	341 件	4,224,400 円
明治安田生命保険 相互会社	様 (岐阜市)	500,600 円
野田契子	様 (中津川市)	中国絵画等 13 点

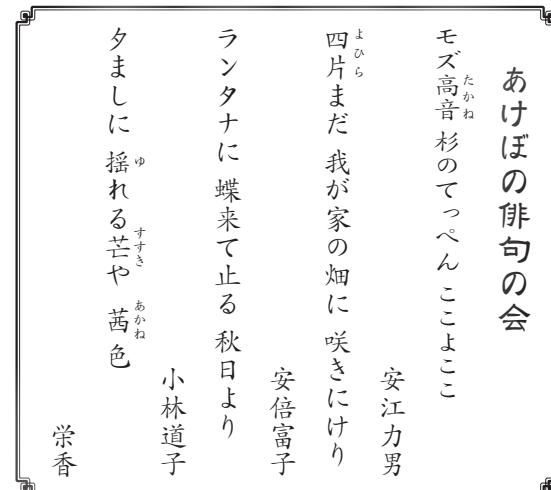
社会福祉協議会

山田土建株式会社 匿名	様 (平)	古切手 古切手
----------------	-------	------------

● 東白川村森林組合 共販会

第965回（10月21日）

ひのき	13 cm 以下	平均単価	10,400 円
	14 cm 以上	平均単価	21,400 円
すぎ		高 値	87,000 円
		平均単価	12,200 円
赤まつ		高 値	20,600 円
		平均単価	10,900 円
総取扱量		高 値	12,800 円
			502 m ³
総販売高			9,061,000 円





岐阜県広報

岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD(デイジー編集)での提供と音声用のテキストデータの配信もあります

今月のピックアップ情報

11月はオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン月間です

保護者の怒鳴り声や子どもの泣き声が聞こえたら、それは児童虐待かもしれません。少しでも虐待の可能性を感じたら、どうか迷わずお電話ください。通告・相談に関する秘密は守られます。あなたの電話で救われる命があります。

▲通告・相談窓口／

- 虐待対応ダイヤル(無料) ☎ 189(いちはやく)
- 相談専用ダイヤル(無料) ☎ 0120-189-783(いちはやく・おなやみを)
- 子ども相談センター(児童相談所)
- 最寄りの警察署、交番、駐在所
- 県子ども家庭課・県警少年課

県では、「児童虐待防止推進月間にあわせ岐阜県オレンジリボン児童虐待防止講演会「地域全体で取り組む～多様な心理・社会的課題を抱える子どもと家族への支援～」を開催します。

- とき／11月1日(土)～11月30日(日)Youtubeでの限定公開
- 申込期限／11月29日(土)17:00
- 問／県子ども家庭課 ☎ 058(272)8325



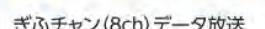
● 県の人口

1,898,428人(810人減)

*令和7年8月1日現在
※()内は前月との比較

県政広報テレビ番組
「ぎふ県政ほっとライン」

岐阜県ミナモだより

岐阜県
「@Gifu_kouhou」

ぎふチャン(8ch)データ放送
「岐阜県からのお知らせ」配信中!

ミナモだより【岐阜県広報】
「@Gifu_kouhou」

ボタンを押して
地元情報をゲット!

【鹿児島・岐阜姉妹県連携企画】 「南の宝箱 鹿児島」からお取寄せを!



鹿児島県特産品協会の通販サイト「かごいの」では、和牛日本一に輝いた「鹿児島県産和牛」をはじめ、「かごしま黒豚」のしゃぶしゃぶセット、生産量日本一を誇る「鰻」の蒲焼きなど、自慢の逸品を多数取り揃えています。

お得なキャンペーンも随時実施していますので、鹿児島の逸品をぜひお求めください!

- 問／(公社)鹿児島県特産品協会 ☎ 099(223)9177



情報ボックス



県広報は県公式ウェブサイト、広報紙ポータルサイト「マイ広報紙」「岐阜イーブックス」、広報紙アプリ「マチiro」でも公開中!
※掲載している二次元コードは、スマートフォンの機種やアプリなどによって、読み込めない場合があります

アイコン 説明



秋のこどもまんなか月間 ぎふっこ応援キャンペーンの開催

11月の「秋のこどもまんなか月間」にキャンペーン参加店舗を利用して、ぎふっこカードを提示すると、期間中だけの特別な特典やサービスが受けられます。
詳細は、特設サイトをご覧ください。

- とき／
11月1日(土)～30日(日)
- 問／県子育て支援課
☎ 058(272)8077



ぎふSDGsフェスティバル2025を開催します

より多くの皆さんにSDGsについて考え、取り組んでいただけるよう、下記の期間中、県内各地で自治体や事業者によるSDGs関連イベントを集中開催します。

- とき／11月1日(土)～1月31日(土)
- 問／県SDGs推進課 ☎ 058(272)8251

[ぎふSDGsフェスティバル](#) 検索



「人権啓発フェスティバルinぎふ」を開催します

県では、人権週間(12月4日～10日)の取り組みの一環として、法務局や岐阜市、人権擁護委員連合会と連携し、様々なステージイベントやパネル展、クイズラリー等を行う、人権啓発フェスティバルを開催します。

- とき／12月6日(土)10:00から
- ところ／マーサ21(岐阜市)
- 問／県人権施策推進課 ☎ 058(272)8250



2026年版「岐阜県民手帳」販売中です

表紙に「美濃手すき和紙」を使用し、岐阜県の主な行事予定のほか、観光情報、各種統計等、岐阜県の役立つデータ満載のスケジュール手帳です。ぜひお買い求めください。

- 販売場所／県内書店、ホームセンター
Amazonなど
- 料金／1冊800円(税込み)
- 監修／県統計課
- 問／株式会社太洋社 ☎ 058(324)2111

衛生専門学校・看護専門学校(多治見・下呂)一般入学試験

- 試験日／令和8年1月15日(木)
- 試験場所／各学校
(岐阜市・多治見市・下呂市)
- 願書／学校で12月5日(金)まで配布
ウェブサイトからも入手可。
- 一般入学試験の詳細については、各学校のウェブサイトをご参照ください。
- 11月21日(金)～12月5日(金)消印有効
- 問／衛生専門学校 ☎ 058(245)8502
多治見看護専門学校 ☎ 0572(23)1214
下呂看護専門学校 ☎ 0576(25)5775



「犯罪被害者週間」のお知らせ

11月25日(火)～12月1日(月)は、「犯罪被害者週間」です。犯罪は、何の前触れもなく、ある日突然襲ってきます。犯罪被害者等は、様々な問題を抱えており支援を必要としています。支援の第一歩は、県民一人一人が犯罪被害者等の気持ちを理解することです。まずは犯罪被害者等の声に耳を傾け、「私たちにできること」「命の大切さ」について考えることから始めませんか?

- 問／県警広報県民課 ☎ 058(271)2424



令和7年度 全国学力学習状況調査の結果（概要）のお知らせ

令和7年4月17日、文部科学省が児童・生徒への教育指導の充実等を目的に、全国一斉に学力学習状況調査を行いました。調査は小学6年生を対象に国語と算数と理科が、中学3年生を対象に国語と数学と理科が行われました。中学校の理科では、今回初めてオンライン形式での回答が実施されました。また、学習意欲や普段の暮らしぶり等に関する質問調査も、校種を問わずオンライン形式で実施されました。

村の小中学校の調査結果と考察（概要）

◇小学校では、「国語」は、全国の平均正答率とほぼ同じ水準でした。「算数」は、全国の平均正答率をやや下回り、「理科」は、全国の平均正答率とほぼ同じ水準でした。

◇中学校では、「国語」「数学」は、全国の平均正答率とほぼ同じ水準でした。
「理科」は、全国の平均正答率をやや上回る結果となりました。

◇小・中学校共通（学力調査）

- ・無回答というケースが少なく、前向きに問題に向かい合っている様子がうかがえます。
- ・各教科の正答数のばらつきを表す数値（標準偏差）が小さく、個人差が見られませんでした。この結果は、少人数のメリットを活かし、一人ひとりの学習状況をきめ細かく把握していると考えられます。

◇質問調査

- ・「自分には、よいところがあると思う」の質問に、肯定的な回答の割合が8割を超えています。自己肯定感が高く、学校や家庭・地域で認められていると分析できます。一方、「学校に行くのは楽しいですか」の質問に対し、肯定的な回答をした割合は、全国平均をやや下回っています。安心して学校生活が送られるよう環境を整えることや児童生徒に意欲をもたせたりするなど、魅力のある学校づくりをしていく必要があります。
- ・「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」に対し、「当てはまる」と答えた割合が9割を超え、全国平均を大きく上回っています。ふるさとを愛し、地域に貢献していきたいと願う傾向にあることが分析できます。
- ・授業におけるICT機器の利用が増え、文房具と同じように使いこなすことができるようになってきています。発達段階を考慮して活用しているため、中学生の活用率が高い傾向にあります。文章の入力、情報の収集についての質問では、全校平均を上回っています。

上記の結果を踏まえ、子ども達がすくすくと成長していくける村づくりをさらに目指していくとともに、学校においては、一人一人の子どもに、学習状況の実態と改善に向けての助言を行っていきます。

※小中学校の児童生徒や保護者の皆さんには学校ごとの分析や、今後の取り組みに関する文書が配布されます。

駐在所からのお知らせ

東白川駐在所 ☎ 78-2004

狩猟期間の事故防止

狩猟期間 令和7年11月15日～令和8年2月15日

岐阜県では、イノシシ及びニホンジカの狩猟に限り、狩猟期間が延長！

【11月1日～11月14日】・・・わな猟のみ可能（とめさしのみ猟銃等使用可）

【2月16日～3月15日】・・・わな猟及び銃猟が可能



★入山する皆さんへ

オレンジ色や黄色など、目立つ色の服を着たり、携帯ラジオを鳴らしたりして、人がいることを狩猟者に知らせる工夫をしてください。
わなは非常に危険なので、わな設置の標識がある場所には近づかないようしましょう。

★狩猟者の皆さんへ

必ず、周囲への目配り、気配りをお願いします。

発射方向に人家や道路があつたり、人がいたりする可能性のあるときは、絶対に引き金をひいてはいけません。狩猟中の移動時であっても必ず脱包してください。
事故防止を第一として、無理をせず、余裕をもって狩猟を行いましょう。



東白川メール▶



村 LINE▶



村ホームページ▶

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。